

入院診療計画書
《婦人科の手術(広汎子宮全摘術)》

那須赤十字病院
5階東病棟(婦人科)

様
患者又は家族サイン _____ 続柄 _____
担当医師 _____ 担当看護師 _____

☆ 入院から退院までの予定をお知らせいたします。
☆ わからないことや質問がありましたら看護師にお尋ねください。
















項目	月日	入院日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	
達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 入院生活の流れがわかる。 不明な点があれば質問できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の準備が整う。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術が予定通り終了する。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが我慢できる程度である。 歩行ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然に排ガスがある。 	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> 内服薬の確認をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 除毛とお臍の処置を行います。(内診室) 午後7時~8時頃に浣腸を行います 21時にラクソベロン液を10滴内服します。 手術前日ですので、良く休めるように安定剤を服用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術着に着替えた後、点滴を開始します。その後浣腸を行います。 ()時までにはトイレを済ませ、オムツ着用しハイソックスをつけて、手術室へ行く準備をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴を続けて行います。 鼻から酸素吸入を行います。(翌朝まで)酸素が十分に取り込めるように深呼吸をしましょう。 鼻から胃の中に管が入ってきます医師の指示が出るまで、入れて置きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴4本 抗生剤(朝・夕) 回診で創部の診察をします。  	<ul style="list-style-type: none"> 点滴4本 抗生剤(朝・夕) 回診で創部の診察をします。
検査		<ul style="list-style-type: none"> 輸血準備のための採血をします 膀胱の検査をすることがあります。 			<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血をします。 		
活動・安静度			<ul style="list-style-type: none"> なるべく安静にしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 落ち着きましたら、寝返りや足の背屈運動をしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めは看護師と一緒に歩きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 頑張っって歩くようにしましょう。 	
食事		<ul style="list-style-type: none"> 食事は、昼食まで、飲水は21時までになります。 	<ul style="list-style-type: none"> 飲んだり食べたりできません。 		<ul style="list-style-type: none"> 医師から、指示が出るまでは、何も飲んだり、食べたりできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 排ガスあり医師の確認後に流動食から食事が開始となります。 	
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 除毛の後入浴してください。 			<ul style="list-style-type: none"> 看護師が身体を拭きに伺います。 		
排泄			<ul style="list-style-type: none"> 残便感がある場合には、お申し出てください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中から尿の管が入ってきます。 便は便器やオムツの使用になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管は入れたままです。 	<ul style="list-style-type: none"> 排ガスがなければ坐薬を使用して排ガスを促します。 	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		<ul style="list-style-type: none"> 入院までの経過をお尋ねします。 病棟の案内と、担当看護師の紹介をします。 入院中の流れを説明いたします。 入院中に薬剤師からお薬についての説明があります。 ネームバンドを付けていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室の看護師が訪問します。 マジックテープ式の腹帯の用意をして下さい。 口腔外科の診察があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 化粧・マニキュア・ヘアピン・指輪などの装飾品をはずしてください。 家族の方は手術中、病室か面会コーナーでお待ちください。手術が終わりましたら看護師が声をかけさせていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔から醒めましたら病室に戻ります。 背中から痛み止めの管が入っていますが、痛みがあるときは申し出てください。(薬液がなくなり次第管を抜きます。) 	<ul style="list-style-type: none"> 排ガスがあったときは看護師にお知らせください。 	

入院診療計画書

《婦人科の手術(広汎子宮全摘術)を受けられる方へ》・No.2

- ☆ 入院から退院までの予定をお知らせいたします。
- ☆ わからないことや質問がありましたら看護師にお尋ねください。
- ☆ スタッフ一同安心して入院生活が送れるようお手伝いさせていただきます。

那須赤十字病院
5階東病棟(婦人科)

項目	月日							
	術後3日目	術後4日目	術5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目～退院日	
達成目標	・排ガスがあり、腹部膨満感がない。	・熱がない。 ・排便のコントロールができる。	・排便のコントロールができる。	・排便のコントロールができる。	・排便のコントロールができる。	・排便のコントロールができる。	・排便のコントロールができる。	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	・点滴4本 ・抗生剤(朝・夕)  ・回診で創部の診察をします。	・点滴4本(状態にて減る可能性あり) ・抗生剤(朝・夕) ・適宜下剤を飲んで便秘を調整してください。 ・回診で創部の診察をします。 	・回診で創部の診察をします。	・抜糸、抜鉤を行います。 ・ドレーンは排液状態により抜去になります。 		・薬は正しく飲みましょう。 		
検査	・朝、採血があります。					・朝、採血があります。		
活動・安静度	・頑張って歩くようにしましょう。							
食事								
清潔		・創の状態によりシャワー浴ができます。						
排泄			・尿管を抜き蓄尿をします、その後膀胱内に尿が残っていないか調べる為、 排尿後残尿測定 をしますので排尿したら、内診室に来て下さい。					 相談してね
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導						・「退院のしおり」を読んで、不安なことや心配なことがあれば、お尋ねください。 	・退院診察は医師の指示で行います ・発熱が38度以上あるとき、腹痛が強いとき、出血が増えたり塊がでるときなど異常だと感じるときは外来に電話相談後、受診してください。	
							・退院が決まったら、次回外来予約表をお渡しします。	